



令和3年度 ひたちなか市立高野小学校グランドデザイン



目指す学校像

- 明るく楽しく学び合う学校
 - ・一人一人が生き生きと活動する学校
 - ・一人一人が学ぶ意欲に満ちた学校
 - ・一人一人の活躍の場と笑顔がある学校

目指す児童像

- 進んで学ぶ子
- やさしく思いやりのある子
- 自ら鍛える子

目指す教師像

- 使命感を自覚し、常に研修に努める教師
- 明るく健康で、協調・協働のできる教師
(チーム高野小の一員としての自覚)
- 広い視野と温かな人間性を持ち、情熱をもって教育できる教師

危機管理意識の高揚と安全・安心な学校づくり

- 「報・連・相・確・記」の徹底(体罰・暴言・いじめ・事故のない学校を目指して)

学校教育目標

確かな学力をもち、心豊かでたくましい児童の育成

令和3年度スローガン
個が輝き ともに のびゆく

組織目標

一人一人が認められ
活躍する場をつくる

学校経営の重点

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。
- 思いやりの心をはぐくむ教育活動を推進する。
- よい生活習慣を確立して、丈夫な身体とたくましい心を育成する。
- 保幼小中連携と開かれた学校づくりに努める。

グループ目標

本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- しょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

本市教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます
- しょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し、協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます

学校教育推進のためのスローガン

- 夢・感動・笑顔がひろがる教育のまち ひたちなか

【1年】
一人で みんなで チャレンジする場をつくる。

【2年】
一人一人の興味・関心・意欲を大切にする場をつくる。

【3年】
互いを大切にし一人一人が輝く場をつくる。

【4年】
一人一人が主役となれる場をつくる。

【5年】
ともに認め合い一人一人が自己有用感をもてる場をつくる。

【6年】
自ら考え判断し、ともに高め合える場をつくる。

【支援】
児童の特性を見取り伸ばしていく場をつくる。

【担任外】
教育的ニーズを受けとめ、教職員、保護者、地域とともに考える関係をつくる。

<進んで学ぶ子>

<やさしく思いやりのある子>

<自ら鍛える子>

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。
 - ・自ら考え判断する場の工夫(目標設定・自己決定の場)
 - ・主体的な学びの工夫(ICTの活用・家庭学習の工夫改善・学習相談の充実)
 - ・学び合い活動の充実(グループ、ペアの中の個・練り合い・多様な他者とのかかわり)
 - ・専科を生かした外国語教育の充実(伝え合う目的・活用の場)
 - ・SDGsを意識した教育活動(教科横断的計画、特活、総合との関連)
 - ・基本的学習規律の確立(整理整頓、授業開始と終了の礼、望ましい言語環境)

- 思いやりの心をはぐくむ教育活動を推進する。
 - ・児童一人一人が活躍し、笑顔を創造する学級経営の充実
 - ・保護者、児童に寄り添う相談体制(個別面談)
 - ・読書に親しむ児童を育成する。(学級図書や図書室の活用、個人読書)
 - ・多様な体験活動の充実(ボランティア活動、草花の育成、道徳の実践 他)
 - ・道徳教育の充実
 - ・環境教育、人権教育の充実

- よい生活習慣を確立して、丈夫な身体とたくましい心を育成する。
 - ・基本的な生活習慣の確立(新しい生活様式による教育活動・健康管理、元気なあいさつと返事、給食後の歯磨きの習慣化、話を目と耳で聞く、「早寝・早起き・朝ご飯」の取組の徹底 他)
 - ・各種運動を通して、自らの体力を高める学習の実践(体育の授業の工夫・改善、運動量の確保、健康・安全教育の充実)

マニフェスト

- ◎ 読書の年間冊数
 - 1, 2, 3学年 50冊以上(70%)
 - 4, 5, 6学年 30冊以上(80%)
 ※水戸教育事務所長賞を目指す
- ◎ 不登校児童0を目指す

マニフェスト

- ◎ よい生活習慣の確立
 - ・元気に挨拶をする 90%以上
 - ・靴のかかとを揃える 90%以上
 - ・清掃時の黙働 80%以上
- ◎ 体力テスト総合評価 A+B 60%以上
- ◎ 休み時間に外遊び 80%以上

マニフェスト

- ◎ 学力診断のためのテスト県平均比較 各教科+3ポイント
- ◎ 分かりやすい授業 90%
- ◎ 家庭学習・自主学習の充実

1学年	20分
2学年	30分
3学年	40分
4学年	50分
5学年	60分
6学年	70分
- ◎ 「授業に主体的に取り組んでいる」児童の割合 80%以上

<地域と触れ合う>

- 保幼小連携・接続と開かれた学校づくりに努める。
 - ・幼稚園、保育園、佐野中、勝田三中との積極的な連携や情報交換
- コミュニティスクールの推進
 - ・組織体制、地域の人的・物的資源の開発と活用
 - ・学校や地域行事等への積極的な参加(50周年記念、高野小まつり、夏祭り等)
 - ・地域への学校の情報発信
 - ・地域愛や愛校心(「私の学校」)意識の育成

<教職員の資質向上>

- 授業改善と組織力の向上に努める
 - ・主体的な学びへの授業実践研究
 - ・ICTを活用した効果的な授業の研修
 - ・一人一人の専門性の向上
 - ・ベテラン教員の専門性の発揮と若手、ミドルリーダーの育成
- 服務規律意識の高揚を図る
 - ・コンプライアンス研修の充実
- 教職員の働き方改革への意識化を推進する
 - ・会議の効率的運営、行事の見直し
 - ・時間管理の意識改革